

GCQuad PUTTING SOFTWARE

GCQuadをパターソフト対応にすると
FSXかアプリ上でデータが表示されます。

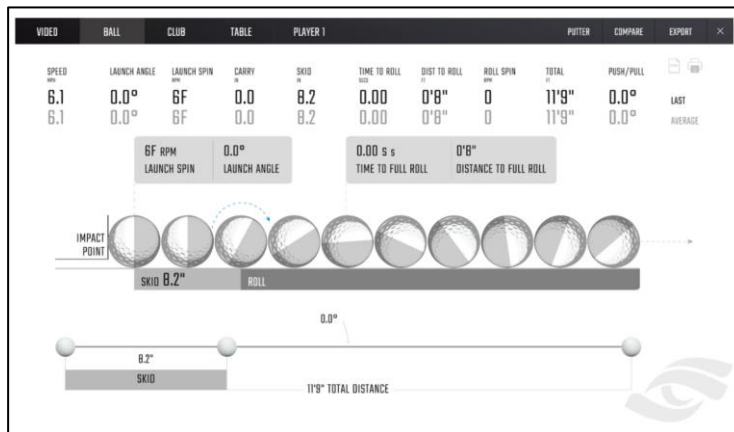
Club Head Data

- ・ヘッドスピード
- ・アタック角
- ・軌道
- ・フェース角
- ・ロフト角
- ・ライ角
- ・打点



Ball Data

- ・ボールスピード
- ・縦打出し角
- ・横打出し角
- ・キャリー
- ・距離
- ・バックspin
- ・ロールタイム
- ・ロールspin
- ・スキッド



パター計測中はボールエリアが狭くなります。

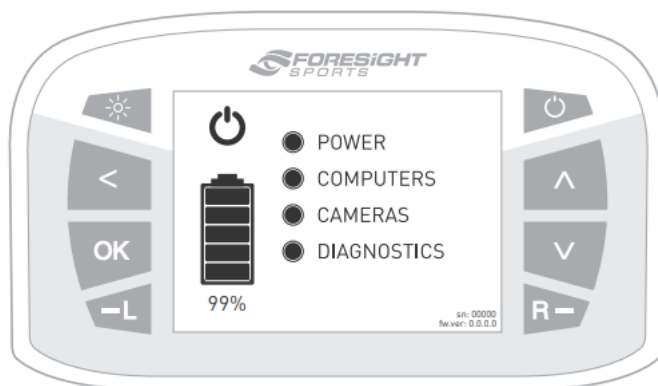
〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜3丁目20-12 新横浜望星ビル8F
電話番号：045-620-0884 FAX：045-620-0885
営業部

AMPLUS
有限会社 アンプラス



パターモードの設定方法1

1. GCQuadをセットアップするには、打球エリアから約22インチ離れた水平な場所に本機を垂直に置きます。ヒッティングエリアから約22インチ離してください。打球マットを使用する場合は、装置が打球面と同じ高さまで上がっていることを確認してください。が打球面と同じ高さまで上がっていることを確認してください。凹凸のある場所での安定性を高めるため、底面のキックスタンドは開いた状態で使用してください。
2. GCQuadの電源を入れるには、電源ボタンを押します。デバイスにバッテリー残量、シリアル番号、ファームウェアバージョンを表示する起動画面が表示されます。これには約 30 秒かかります。GCQuadのトラッキングの準備が完了すると、LEDインジケータが緑色に点滅します。トラッキング。GCQuadの電源を切るには、電源ボタンをもう一度押して離します。デバイスシャットダウンシーケンスが開始され、LCDスクリーンとLEDインジケータが消灯します。GCQuad Menu Options 画面にアクセスするには、OK キーを選択します。



3. メインメニューは5つのオプションで構成されています。(クラブトラッキング、ターゲットアライメント、**Settings** (設定)、**Diagnostics** (診断)、**About** (バージョン情報)) の5つです。矢印キーを使用してオプションを選択し、OKキーで画面に入ります。オプション画面からメインメニューに戻る、またはメインメニューを終了するには、バックキーを押します。



パターモードの設定方法2

4. デバイスのパッティングを有効にするには、GCQuad のメインメニューで以下の順序を選択します。

メニュー：メインメニュー>トラッキングモード>OK>"パッティング"を選択-ON

“PUTTING IS NOW ENABLED”



5. ターゲットの方向に置いて、デバイスの位置を合わせます。これでパッティングの準備は完了です。



注意：パター計測には、クラブにマーカーを貼る必要があります。
ヒッティングゾーンは、通常のGCQ計測時より縮小されます。

クラブマーカの貼り方

クラブデータを計測するには、ユーザーはクラブに正しくマーカを張り付ける必要があります。マーカを貼り付け枚数によって、計測できる項目に違いがあります。

1 ドットモードで計測できる数値

クラブヘッドスピード
スマッシュファクター
クラブパス
アタックアングル

2 ドットモードで計測できる数値

クラブヘッドスピード
スマッシュファクター
クラブパス
アタックアングル
インパクトフェースアングル
インパクトライ

3 ドットモードで計測できる数値

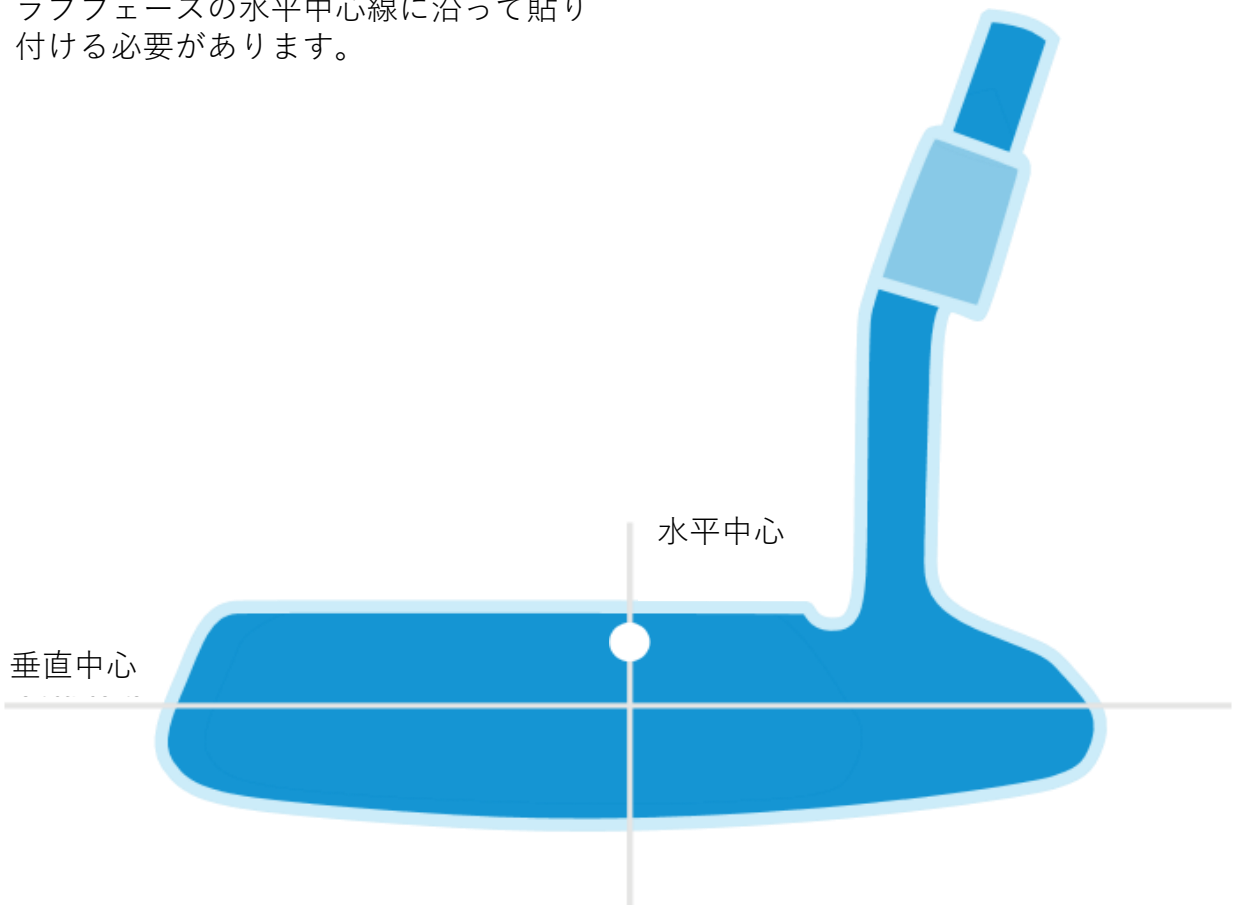
クラブヘッドスピード
スマッシュファクター
クラブパス
アタックアングル
インパクトフェースアングル
インパクトライ
インパクトロケーション



1 ドットモードで計測できる数値

クラブヘッドスピード
スマッシュファクター
クラブパス
アタックアングル

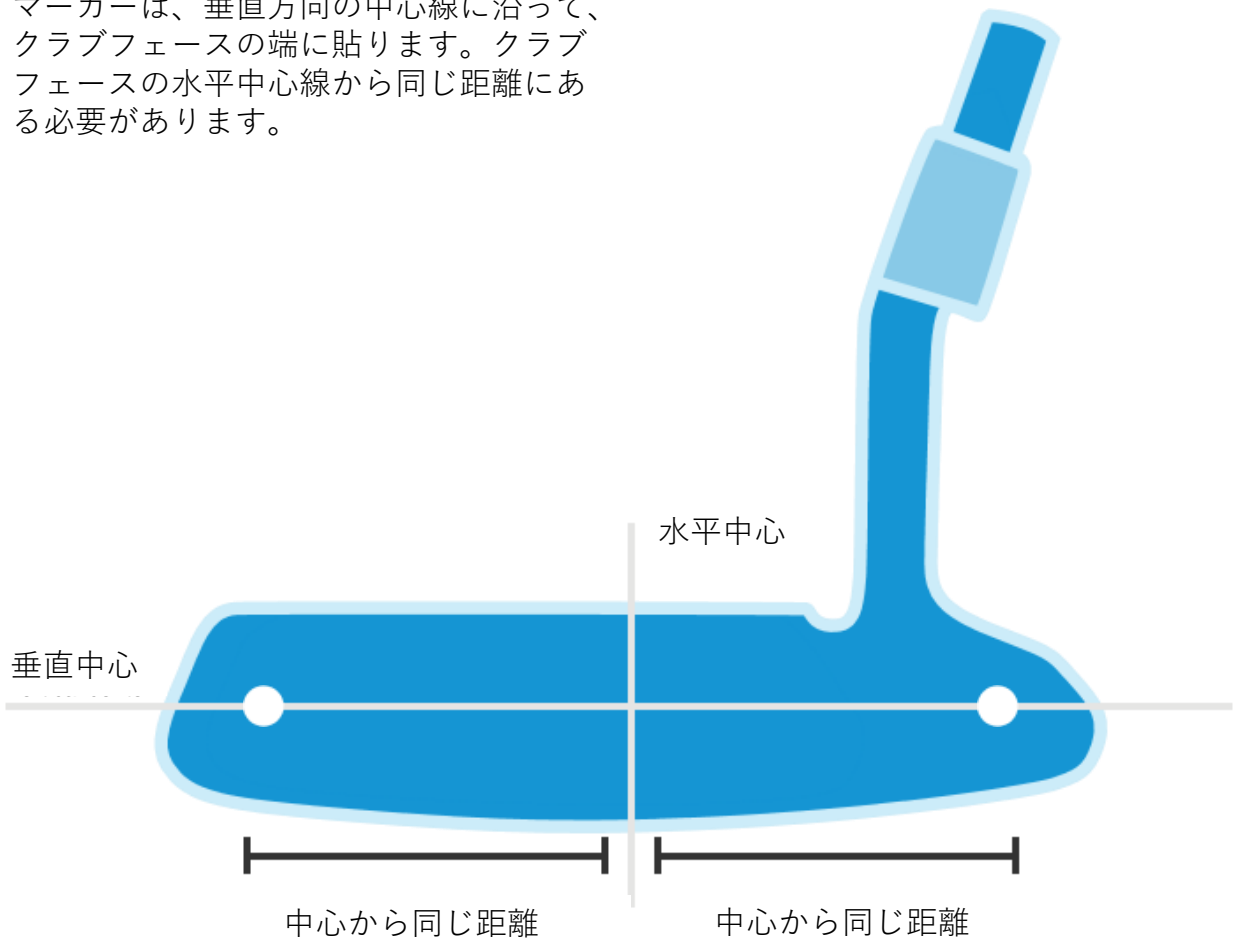
マーカーは、クラブフェースのできるだけ高い位置で、水平方向の中心に沿いクラブフェースの水平中心線に沿って貼り付ける必要があります。



2 ドットモードで計測できる数値

クラブヘッドスピード
スマッシュファクター
クラブパス
アタックアングル
インパクトフェースアングル
インパクトライ

マーカーは、垂直方向の中心線に沿って、クラブフェースの端に貼ります。クラブフェースの水平中心線から同じ距離にある必要があります。



3 ドットモードで計測できる数値

クラブヘッドスピード
スマッシュファクター
クラブパス
アタックアングル
インパクトフェースアングル
インパクトライ
インパクトロケーション

ヒールのマーカースは垂直の中心線に沿って、クラブフェースのヒールの端に貼り付けます。残りの2つのマーカースは、最初のマーカースと同じ水平中心からの距離で、反対側（トゥ側）のエッジに貼り付けます。2つのトゥ側フィデューシヤルは垂直中心線から同じ距離に貼り付けます。

